



おはなし運営法人 ラッパ話株式会社

1 定款

認定子ども園大地の園児の保護者（父親）が、子どもの健全育成の一環として、2022年に設立。園児にモテたい、人気者になりたい、そして母親達に注目されたい、そのために、おはなしを覚え子どもたちに話したいという目的を持つ。

2 人事組織

顧問兼相談役 青山伸子

東京子ども図書館おはなし講習生20期 お話歴 25年。ののほな文庫主宰。破天荒な認定子ども園大地園長の妻として40年苦勞を重ねて苦しむ毎日だが、常に穏やかに朗らかにマザーテレサのように 大地の母として 絵本やわらべ歌やおはなしをライフワークとして過ごしている。

取締役社長兼CEO 赤木優理

前社長 青山繁とのフェージョン闘争（どちらが先にフェージョンを語れるか）において、貧しい島の奇跡を語り 見事勝利をおさめ 現在の地位を確立し、前社長を出向に追いやった。テレビの日本昔話風の語りからいち早く脱却し、短編から長編まで見事に語る社内随一の実力を示す。その覚える技法は、全て場面を得意の絵にするという。但し、一目したら、武士か関取かと子どもたちを感わせる風貌である。

専務取締役 藤松健介

某高校の古文古典の教師も勤めている。その仕事柄、おはなしを覚えるのに、まず文章の助詞 形容詞 主語 述語 などが正しいか分析し、それに沿って正しく文章を作り直して覚える事をモットーにしている。更に おはなしを受験勉強だと勘違いし、得意な暗記を駆使して、初めて覚えようとしたのが「番ネズミのやかちゃん」であった。見事一語一句完璧に覚えて語った。その風貌で 監査役の兼子とよく兄弟かと言われる。

常務取り締まれ役 金子泰之

こちらも 花火師 特殊伐採 造園師 スノーボーダーと多彩な顔を持つ。突然放浪の旅に出る癖があり、常に取り締まりに引っかかる。明るく社交性に富み、抜群の営業成績で常務まで登りつめる。膨大な読書量を誇る。その性格を反映し、軽快でウィットに富んだ小咄のような話を得意とする。代表作は まのいいりようし

取締役 青山雄河

認定子ども園大地の保育士兼幼稚園教諭として活躍中。子どもたちそして母親達からの抜群の人気を誇る。前社長 青山繁 と顧問の青山伸子の寵愛を受け、20代にして 取締役まで登りつめる。顧問のお話を誰よりも多く聞き続けて学び 子どもたちの中で鍛えられたおはなしは、素晴らしく実力も折り紙付きである。将来の CEO 候補でもある。現 CEO の赤木とは、テニス仲間であり、こちらでも闘争を繰り広げている。ミアッカどん ありこのおつかいなどを語る

監査役 兼子希典

格式ある寺の住職である。説法の参考になればという動機でおはなしを始めた。最初におはなしの題材を検討したのは、インドの説法であり、全く子ども向けではなく、大人でも難解すぎて理解できないという批判を浴びた。僧侶の誇りが災いして、純日本のおはなししか語れず、外国のものにはアレルギーを示す。お経のようにテンポ良く、流れるリズムカルに語る口調は、絶品で 見事 ももたろう で現在の地位を手に入れた。おはなしを語ることにより、檀家が増えたという噂がある。

部長 小林大登

中小企業診断士の才能を発揮し、当ラッパ話株式会社を、上場企業まで成長させた功労者である。温かく明るいほのぼのとした性格で子煩悩。子どもが大好きなおはなしを語ろうと、子どものために初めて挑戦し覚えたのが、チムラビットと3ばのカササギ。ヨットと海とバイクを愛するヨットマン。一時 ヨットに夢中になりすぎて休職したが 見事 マギー B を語って復活。妻は、多才な才能を持ち、おはなしの分野でも、妻に追い越されるのは時間の問題か。

課長 秋山将平

こちらも、某小学校の教師兼放課後塾（体験型）の若き経営者でもあり、3児の父親でもある。真面目で誠実な性格を反映し、会議 社内おはなし勉強会には、必ず出席し、入社して半年で、若くして課長まで登り詰めた。ハンサムでキラのある声が魅力的であり、明るくユーモアのあるおはなしを得意としていたが、ある早朝お話会で、クナウとヒバリを語った時、素晴らしいタイミングで、朝日が昇り、後光のように照らし出された抜群のタイミングで、そのイメージを一新させた。

係長 東哲也

2児の娘の父親である。こちらも、娘が喜ぶ顔を見たさにおはなしを始めた子煩悩な父親である。穏やかで優しい風貌通り、語り口もその通り、優しく聞く者をしつとりとした気持ちにさせる。妻も おはなしを語り始め、夫婦で我が子の為に、おはなしの世界を楽しんでいる。代表作は 文福茶釜

社員 飯森則裕

待望の新入社員。まだ、おはなしの営業成績は残していないが、詩を得意としての語り口は、将来を大きく囑望されている。個人的に、CEO 兼社長の赤木と、家も近く同じ消防団で懇意としているだけに、虎視眈々と出世街道を狙っているという噂もある。妻は、超エネルギーギッシュであり、もし おはなしに目覚め取り組んだら、夫はその職を失う恐怖に怯えている。そして、もちろん 妻は 初めての女性社員そして取締役候補に抜擢されるだろう

派遣社員（ネパールから） ビクラム

ネパールから出向。巧に日本語を操るネパール人。世界進出を図る CEO 赤木の戦力のもとで、赤木にスカウトされた。雨の日も雪の日もマイナスの寒さでも早朝でも、自転車で語りの勉強会に来る努力家である。飯森同様、赤木と家が近い。ネパールにおはなしの種を蒔く日もそう遠くないだろう。

出向社員（認定子ども園大地 園長として） 青山繁

CEO 赤木とのフェージョン闘争に敗れ、創業者でありながら会社を追われ、赤木の温情で、関連会社の認定子ども園大地の園長として出向させられている。東京子ども図書館おはなし講習生28期。東京子ども図書館前理事長そしてストーリーテラーとして世界の5本の指に入る故松岡享子と一緒に、東北復興支援として、東北の小友小学校へおはなしを語りに出かけた際、調子に乗って余計な話をし過ぎて松岡享子の出番を奪ってしまったという逸話がある。その人生には、火災 大けが など波瀾万丈に富み、生死を彷徨い、よくここまで生き続けているという噂が絶えない。現 顧問の青山伸子の 熱い寵愛を受けている。